E-mail: info@ryokkakou.jp (予備メール) ryokkakou@gmail.com

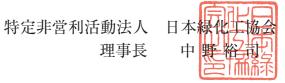
申し込み日 令和 5 年 月

勤務先名		電話 FAX				
所在地	Ŧ		協会からの お知らせ ※			
氏名1		アドレス:	受け取る			
氏名2		アドレス:	受け取る			
氏名3		アドレス:	受け取る			
氏名4		アドレス:	受け取る			
氏名5		アドレス:	受け取る			
連絡先 代表者氏名		アドレス:	受け取る			
連絡欄	その他要望・連絡事項					
	注)民間の方には原則として、請求書、領収書の発行は行いません。ご了解ください。 官公庁の方で、請求書、領収書の発行が必要な場合は、宛名、明細などをお知らせください。					

※ E-mail アドレスは、第43回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内などに用います。 次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。 講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、「受け取る」を横線にてお消しください。

見積書				令和	5	年	月	В
様 東京都葛 <mark>飾区金町5-8</mark> 5-5-206 特定非営利活動法人日本緑化工協会 理事長								
下記のとおり御見積申し上げます。								
移	拉合計金額 ¥		円也					
品	名	数量	単価(円)	金額	i (税	込) (	(円)	
緑化工技術講習会受講料			20,000					
合	計							
備考	·							

様



# 第43回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと小よりお慶び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和54年の第1回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、 お陰をもちまして本年は第43回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家 戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求め られております。しかし、これらはお天気次第という側面を持つもので、確実性の低いものとならざ るを得なく、緑化成績不良地の増加が問題となってきております。

また、一方では増加する豪雨・地震・火山災害などに対する配慮も求められ、生物多様性保全と 斜面・法面の保護・侵食防止のバランスを如何にとるかについて問題となってきております。このよ うな昨今の斜面・法面緑化を取り巻く状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講 師をお願いし、緑化工を中心にした法面保護に関する講習を行います。

今回は、「切土・盛土法面の表層崩壊防止と植生管理について」、ならびに「法面緑化の最近の動向」 の二つの特集を組んで実施いたします。

今年度の講習は、熱海の盛土崩壊による土石流被害の発生により5月26日から施工される「盛土 規制法」、樹木根系による斜面・法面の安定効果、ならびに法面上で大型化した樹木の管理等斜面・ 法面の表層安定の問題、ECO-DRR(生態系を活用した防災・減災)についての講習を行います。また、 生物多様性保全に配慮した斜面・法面の緑化に関しては、日本緑化工学会の「生物多様性保全のた めの緑化植物の取り扱い方に関する提言 2019」、「ガイドブック(案)」について講習し、意見交換を 行います。

時節柄ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご出席下さいますようご案内申し 上げます。 敬具

#### 緑化工技術講習会 第 43 回 案内

1. 主 特定非営利活動法人 日本緑化工協会

〒 125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206

FAX:03-5660-1664

E-mail:info@ryokkakou.jp 予備メール:ryokkakou@gmail.com

URL: http://www.rvokkakou.jp

2. 後 日本緑化工学会

財団法人 日本緑化センター

社団法人 全国特定法面保護協会

NPO 法人 日本環境土木工業会 を予定

3. 開催日時 令和 5 年 7 月 24 日 (月) 13 時 00 分~ 18 時 00 分 (受付開始 12 時 30 分) 令和5年7月25日(火)9時30分~15時00分

# 4. 会 場

東京農業大学世田谷キャンパス 131 教室

・住所

〒 156-8502 東京都世田谷区桜丘1丁目1-1

・アクセス

小田急線経堂駅 徒歩約15分 小田急線千歳船橋駅 徒歩15分 バス 約5分 (千歳船橋駅~農大前) 東急バス 渋谷行 (渋23)

等々力操車場行(等 11)

用賀行 (用 01)

東京農業大学世田谷キャンパス 交通案内(交通アクセス)

https://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/



## 5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師、講演内容)

日 時	タイトル / 講 師	講演内容				
7/24(月)	7/24 (月) 特集 1. 切土·盛土法面の表層安定と植生管理について(仮)					
1日目① 13:00 ~14:30	NEXCOの法面植生管理について 中日本ハイウエイ・エンジニアリング名古屋㈱ 名古屋支店名古屋道路事務所 副所長 杉山 泰彦	法面の浸食防止工として実施された法面緑化地が長期間経過したことにより、周辺植生から侵入した木本類が大型化したことから、高速道路の安全な走行を図るために植生管理が行われている。その実際について解説いただく。				
1日目② 14:40 ~16:10	盛土規制法について農林水産省林野庁森林整備部治山課課長補佐(盛土対策班担当) 宮前 崇	熱海の盛土崩壊による土石流被害発生により、危険な盛土を全国一律の基準で包括的に規制する「盛土規制法」が令和5年5月26日から施行されるにつき、その細目について解説いただく。				
1日目③ 16:20 ~17:50	樹木根系による斜面表層崩壊防止機能の 評価方法の検討 日本大学 生物資源科学部森林資源科学部 教授 阿部 和時	近年増大する集中豪雨による斜面崩壊に対する樹木根系による表層崩壊防止効果が注目されている。樹木根系による表層崩壊防止機能とその評価方法について解説いただく。				
7/25(火)	7/25 (火) 特集2. 法面緑化の最近の動向 (仮)					
2日目① 9:30 ~11:00	森林の機能・防災力と自然再生 東京農業大学地球環境科学部森林総合科学科 森林環境工学分野治山緑化工学研究室 教授 橘 隆一	近年増加している集中豪雨により土砂災害、流れ木などの被害が増加している。自然災害のリスク低減をはかるため ECO-DRRの視点から森林の機能、防災力ならびに災害地の自然再生緑化について解説いただく。				
2日目② 11:10 ~12:40	法面緑化工の施工事例、並びに、道路土工指針- 切土工・斜面安定工指針改定にの改定などに対 する要望などについて 日本緑化工協会 理事長・技術委員長 中野 裕司	会員の施工事例を紹介し、生物多様性保全に配慮した法面 緑化工実施に関する課題、及び改定が予定されている土工 指針の法面緑化に関する現行の記述に関する問題点につい て解説する。				
2日目③ 13:30 ~15:00	日本緑化工学会「生物多様性保全のための緑化植物の取り扱い方に関する提言2019」、並びに「ガイドライン(案)」について 大阪公立大学大学院農学研究科 緑地環境科学専攻 教授 今西 純一	日本緑化工学会では、生物多様性保全に配慮した斜面・法面 緑化を推進するために「生物多様性保全のための緑化植物 の取り扱い方に関する提言2019」を示し、そののために 「ガイドライン(案)」を作成し、意見の公募を行った。提言 1019、ガイドライン(案)について解説いただく。				
15:10 ~17:00頃	参加希望有志による技術情報交流会 提言2019、ガイドライン(案)に関する総合討論	生物多様性保全に配慮した斜面·法面緑化工、及びその基礎となる地域性種苗の市場性の確保などに関する総合討議を行い、生物多様性保全に配慮した斜面·法面緑化の推進に資する。				

注) 講師、演題、時間など、講師の都合により変更することもあります。詳しくは、協会 HP をご確認ください。

#### 6. 参加申込

参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、または E-mail でご送信ください (申込用紙は、次ページ)。

<申し込み記載事項>

勤務先名、所在地

電話/FAX番号

参加者氏名

参加者 E-mail アドレス

(講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

#### 7. 申し込み期限

申込締切日時:令和5年7月20日(木)

先着 150 名様でメ切とさせていただきます (300 人教室を用います)。 締切が過ぎた場合でも、キャンセルなど席に空きがある場合は対応いたします。 (FAX・E-mail でお問い合わせください)

#### 8. 参加料

1名に付き、20,000円(会員 10,000円)

参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金は ご負担ください。また、振込を行った後、氏名等を E-mail などでお知らせ下さい。 振込期日:令和5年7月21日(金)

### <振込先(銀行口座)>

みずほ銀行 新川支店(店番号127)

普通預金

口座番号

1479168.

振込先口座名 ニホンリヨクカコウキヨウカイ

#### <領収書の発行>

領収書の発行:振込用紙をもって領収書に変えさせていただきます。 領収書などが必要な場合は、申込書にその旨御記載下さい。発行いたします。 予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。

<講習会終了後の支払について>

ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書にご記載下さい。

<変更・取り消しについて>

参加の変更・取り消しについては、FAX、E-mailにてお早めにお知らせください。

#### 9. 見積書

見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

## 10. 講師などへの質問

講習内容に関する質問などを受け付けます。

下記 URL よりダウンロードの上、記載し FAX、メールにておながし下さい。http://www.ryokkakou.jp/pdf/43shitumonn.docx

11. 申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局

〒 125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206

FAX: 03-5660-1664

E-mail: rvokkakou@gmail.com URL: http://www.rvokkakou.jp

※ 事務所に常駐しておりません。お問い合わせは、恐れ入りますが FAX·E-mail でお願いいたします。